4.1 工場・事業場における先導的な脱炭素化取組推進事業〈設備更新補助事業〉

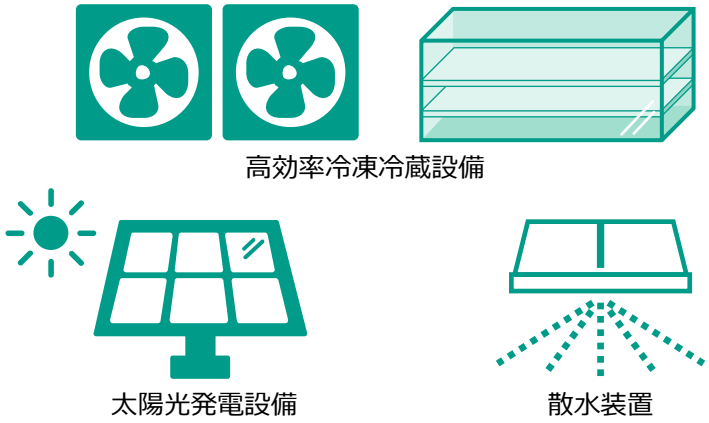
⑤高効率設備と太陽光発電設備の導入により、環境負荷の軽減と防災力の向上を実現

事業概要

事業者概要	事業者名	株式会社ぎゅーとら （株式会社tride）
	業種	商業
事業所	所在地	三重県
	総延床面積	2722.66m^2
補助金額	補助金額	約3,188万円
	補助率	1/3
主な導入設備	従前設備	冷凍冷蔵設備
	導入設備	高効率冷凍冷蔵設備、太陽光発電設備、散水装置
事業期間	稼働日	2023年12月
区分		更新
特長		高効率冷凍冷蔵設備及び散水装置の導入により、エネルギー消費量を抑えた。また、高効率設備への更新により、規制対象のフロンガス（R22）の使用からオゾン破壊係数0のフロンガス（R448A）へ切り替えることができ、環境負荷を軽減した。更に太陽光発電設備の導入により、災害時には地域への給電が可能となり、防災力が向上した。また、店内環境改善により顧客満足度が向上し、さらにエネルギーコストの削減を通じて地域密着型経営を推進する基盤が整った。

システム図

実施後



写真

高効率冷凍冷蔵設備



散水装置



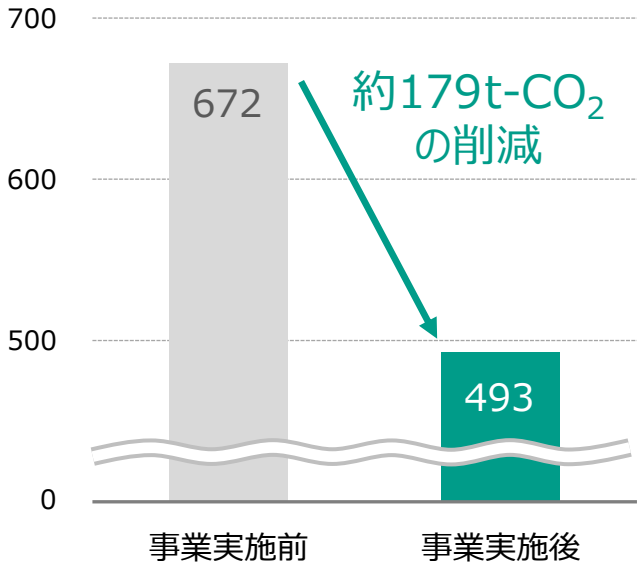
⑤高効率設備と太陽光発電設備の導入により、環境負荷の軽減と防災力の向上を実現

事業の効果

エネルギーコスト削減額		約890万円／年
投資回収年数	補助あり	約8年
	補助なし	約11年

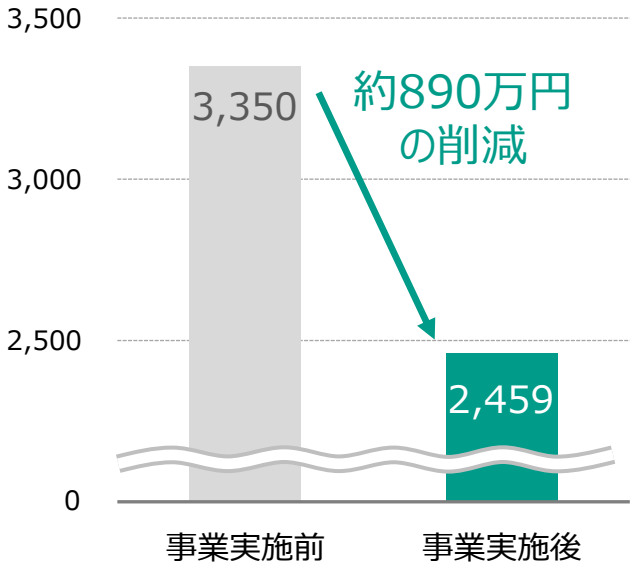
CO_2削減量	約179t-CO_2／年
CO_2削減コスト	19,800円／t-CO_2

CO_2排出量（t-CO_2／年）



高効率冷凍冷蔵設備及び太陽光発電設備、散水装置の導入を実施した後、事業実施前と比較して、年間CO_2排出量が約179トン削減した。

エネルギーコスト（万円／年）



事業実施前と比較して、高効率設備と太陽光設備、散水装置の導入により、年間エネルギーコストは約890万円削減した。

【脚注】
※ ここに示す事業の効果は、電力単価：21.7円／kWh、（出典：電力・ガス取引監視等委員会HP）を用いて試算したものである。

⑤高効率設備と太陽光発電設備の導入により、環境負荷の軽減と防災力の向上を実現

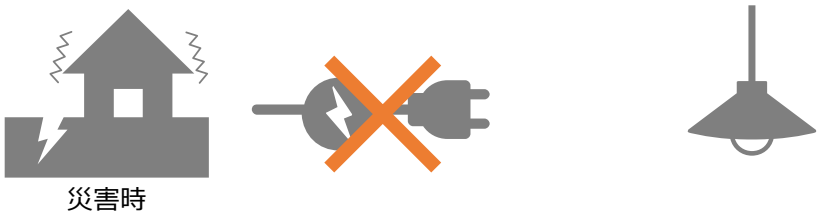
事業によって実現できたこと／事業前にあった課題及びその解決方法

■ **「高効率冷凍冷蔵設備及び太陽光発電設備の導入」によって、CO_2削減以外に、以下のような副次的効果があった。**

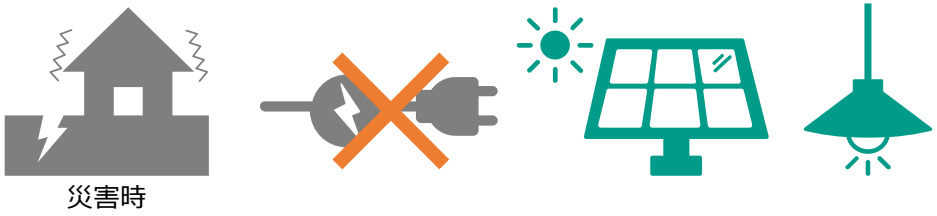
- 補助設備導入に伴って店舗内のレイアウト変更を行い顧客ニーズに合わせた店内環境を創出したことにより、顧客満足度が向上した。
- 太陽光設備の導入により、災害時には地域への給電が可能となり、災害時の防災体制が向上した。
- 規制対象のフロンガス（R22）からオゾン破壊係数0のフロンガス（R448A）を使用する冷凍冷蔵設備へ更新を行い、環境負荷を軽減した。

災害時に地域への給電

実施前 災害時に停電になる可能性がある。



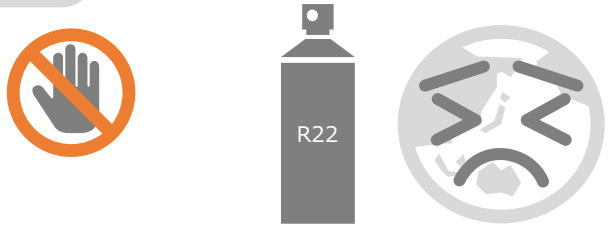
実施後 太陽光設備の導入により、災害時に地域への給電が可能。



太陽光設備の導入により、
災害時に地域への給電が可能となった。

環境負荷を軽減

実施前 規制対象のフロンガス（R22）を使用する。



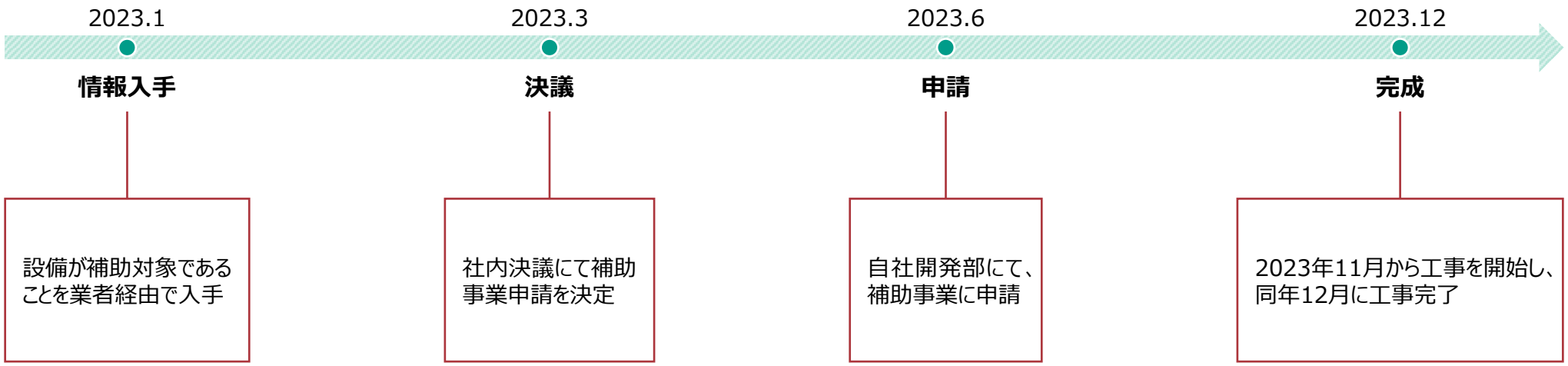
実施後 オゾン破壊係数0のフロンガス（R448A）を使用する。



冷凍設備の更新により規制対象のフロンガスR22の使用を廃止でき、
環境負荷が軽減された。

⑤高効率設備と太陽光発電設備の導入により、環境負荷の軽減と防災力の向上を実現

事業の経緯／今後の予定



事業者の声

近藤　匡
株式会社ぎゅーとら　開発部　部長

- 今回の補助事業にて冷凍・冷蔵設備を導入したことによりエネルギー消費量を削減することができました。
  加えて、室外機に散水装置を設置することにより、夏季の省エネ対策も実施することができました。
- また、今回補助設備を導入すると同時に店舗の大規模なレイアウト変更を行い、来場されるお客様に快適にご利用いただける環境整備も実施することができました。
- 今後も引き続き、エネルギー消費量の削減に取り組み、地域に寄り添った経営を行って参ります。